



高二中だより



「主体的に行動する」「すすんで貢献する」「多様性を理解する」「新たな考えを創造する」

〒175-0082 東京都板橋区高島平 2-24-1

Tel 03(3936)1591 Fax03(3935)6441

板橋区立高島第二中学校

校長 溝口 千里

生徒から見た高二中

クリスマスの時期になりようやく街路樹からの落ち葉が減ってきました。秋も夏同様長くなっているように感じます。11月の土曜授業プランの日にボランティア植栽活動で植えられた花を埋め尽くしていた落ち葉の除去も、大変な期間が終わろうとしています。



先月号では、「校則の見直し?何のために?」という見出しで学校だよりを書きました。その背景にある子どもの権利条約、こども基本法等、様々な子どもに関する権利が法律上位置付けられてきていることや「生徒指導提要」の改訂について触れました。(↓URL 参照)

<https://www.ita.ed.jp/weblog/files/1320145/doc/87753/569803.pdf>

12月は学校評価アンケートの時期です。今年の学校経営方針の「めざす学校像」のトップに、「生徒、保護者、地域、教職員が自校の良さを語れる学校」という一文を入れました。学校の中心はなんと言っても生徒ですから、生徒たちがどう感じているかがいちばん気になるところです。12月15日までに提出されたものを見てみると、たくさんの記述があり、うれしくなりました。

【9年生の回答より】

- 生徒会主催の行事などに積極的に取り組める生徒が多い学校
- 生徒一人ひとりを大切にする学校
- ボランティアに積極的な学校
- 不安のない学校
- 自由な学校

【8年生の回答より】

- 生徒と先生の仲のいい学校
 - 生徒同士の仲がいい学校
 - みんなで高めあえる学校
 - 生徒が明るく前向きな学校
 - 明るい雰囲気のある学校
 - 元気な学校
 - 賑やかな高二中
 - 興味や関心をもったことについて、自分から取り組もうとする学校
 - 校庭が広く生徒もにぎやかで生活しやすい学校
 - いじめが少ない学校
 - 差別のない学校
 - 誠実な真っ直ぐな学校
 - 行事等のときにしっかり盛り上げられる学校
 - 助け合える学校
- 【7年生の回答より】
- 地域と繋がれる学校
 - 皆で協力しあえる学校
 - 生徒が自分から進んで活動している学校
 - 楽しく過ごせる学校
 - 一人一人が個性をさらけ出し、生活できる学校
 - 元気で明るくて頭がいい学校

1月20日の土曜授業プランは、「自分たちの学校を自分たちで創る」ための特別活動を公開する「いたばし学級活動の日」となっています。ぜひ、子どもたち一人ひとりが、話し合い活動を通して自分たちで学校生活をより良くしていこうとする姿をご覧にいらしてください。(1校時学活公開、2、3校時通常の授業公開)

なお、学校評価アンケートは、12月15日締切としていましたが、未回答の生徒、保護者、地域関係者の方向けに回答可能な状態にしていますのでご協力をお願いします。

生徒会の活動紹介

後期の生徒会が各種活動に力を入れています。あいさつ運動、ユニセフ募金、球技大会などの取組や企画・運営をしています。



あいさつ運動は、11月28日（火）からの4日間、本校生徒会役員と生活委員会、小学校計画委員の児童がお互いの校門に立ちました。朝のあいさつは普段からそれぞれの学校で行っていることですが、この期間については、中学校の校門に高二小児童が、小学校の校門に高二中の生徒が立ち、小学生が中学生に、中学生が小学生に「おはようございます」と声をかけました。

ユニセフ募金は、高島なかよし通り学びのエリアの高島幼稚園、高二小、本校が合同で行いました。12月12日（火）からの4日間で集まった本校の募金額は9,248円でした。ご協力いただいたご家庭・生徒の皆さんありがとうございました。

球技大会は、前期にも生徒会企画として行われましたが、後期の生徒会役員も立候補時の公約に挙げていたイベントです。12月12日（火）から22日（金）の昼休みを使って行われました。本校には、生徒会役員を助ける生徒会サポーターというメンバーがいます。生徒会サポーターは生徒会役員と共にこの大イベントを切り盛りし、大会を盛り上げた功労者でした。審判として毎日走り回ったバスケットボール部の顧問や保健体育科の時間講師、学習支援員などの支えも忘れてはなりません。年末の学校が活気づいた毎日でした。

11月基礎的な学力調査（TOFAS）結果より

「第2回基礎的な学力調査（TOFAS）」の結果が返却されました。この調査は、「板橋区立学校において、児童・生徒の漢字や計算等の基礎的な学力の実態を把握し、さらなる授業革新を推進する」「児童・生徒が、自身の漢字や計算等の基礎的な学力の定着度合いを把握し、家庭学習の充実を図る」という目的で6月と11月に行われました。本校の結果を分析すると、

【7年生】

- ・「漢字・語い」…本校の平均正答率は6月よりやや上昇しましたが、「読み」「語い」「書き」のすべてにおいて復習が必要です。
- ・「計算」…本校の平均正答率は6月より微増しましたが、「かけ算・わり算」「分数の加減」「小数の加減」「小数の乗除」「分数の乗除」の単元で復習が必要です。

【8年生】

- ・「漢字・語い」…本校の平均正答率は6月より上昇しましたが、「読み」「語い」「書き」のすべてにおいて復習が必要です。
- ・「計算」では、「分数の加減」「分数の乗除」の単元の復習が必要です。

NEW ★新しいスタッフの紹介★
家庭と子供の支援員
(別室での見守りを行っていただいています)

【高二中だより バックナンバー】
二次元コードを読み込むと
こちらから閲覧できます⇒

